

令和6年度
入学案内
(推薦入学者選抜)



愛媛県立今治工業高等学校

全日制 工業科

〒794-0822 愛媛県今治市河南町1丁目1番36号

TEL (0898) 22-0342 (代表)

FAX (0898) 22-6089

URL <https://imabari-th.esnet.ed.jp/>

I 推薦入学者選抜実施要項

1 出願要項

(1) 募集人員

機械造船科、電気科、情報技術科、環境化学科、繊維デザイン科、各学科の募集定員40名の30パーセント程度とする。

(2) 出願資格

令和6年3月末日までに県内の中学校等を卒業する見込みの者又は県内の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であって、次の要件の全てに該当し、かつ、在籍の中学校等又は中等教育学校の校長（以下「在籍中学校長」という。）が推薦するものとする。

ア 志望する学科の志望動機や理由が明白で適切であること。

イ 志望する学科に適性、興味・関心を有すること。

ウ リーダーシップがあり、何事にも責任感を持って自主的・意欲的に根気強く取り組むとともに、規則やマナーを守ることができる人物であること。

エ 出席状況及び教科全般にわたる成績状況など調査書の記録が良好であり、志望学科における学習活動に励み、成果が期待できること。

オ 次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当すること。

(ア) 学級活動、生徒会活動、学校行事、奉仕活動等において熱心な活動がみられること、又は優れた成果を上げている者。

(イ) 校内外のスポーツ活動、文化活動において優れた技能を有する者で、本校入学後も意欲的に取り組む意志のある者。（ネクストエイジ選手あるいは愛顔のジュニアアスリート認定者の指定を含む）

(ウ) ものづくりに興味・関心があり、志望する学科に関連した教科、特に、数学、理科、美術、技術・家庭等の成績が優秀で、入学後学習面での活躍が期待できる者。

[部活動の取組・成果等を重視した選抜]

本校の工業科の推薦入学者選抜における募集人員は、各学科の募集定員のそれぞれ30%程度（各科12人程度）としているが、そのうち特に、校内外のスポーツ活動又は文化活動で優れた取組を行ったり、成果を上げたりしている生徒を、各科の募集定員の15%程度（各科6人程度）を上限に選抜する。

(3) 出願書類

在籍中学校長を経て、下記の出願書類を本校校長に提出すること。

ア 推薦入学願書

入学選考料(2,200円)に相当する愛媛県収入証紙を所定の箇所に貼ること。（消印・割印はしないこと。）

イ 推薦入学受検票

推薦入学受検票及びその控えに、出願前6か月以内に撮影した縦4cm、横3cmの顔写真を貼ること。（写真の裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。）

ウ 自己アピール書

エ 調査書（在籍中学校長が作成）

オ 推薦書（在籍中学校長が作成）

(4) 出願期間

令和6年1月22日(月)午前9時から同月29日(月)正午までとし、受付時間は、土曜日及び日曜日を除く日の午前9時から午後4時まで（同月29日(月)にあっては、午前9時から正午まで）とする。

なお、郵送等の場合も、同期間内に必着のこと。

(5) 出願制限

推薦入学志願者は、二つ以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）又は学科に出願することはできない。

(6) 推薦入学志願者数の掲示

推薦入学志願者数の出願状況は、(小)学科別に令和6年1月22日(月)から同月29日(月)までの間、本校事務室前にて掲示する。

(7) その他

ア 令和6年2月5日(月)までに推薦入学受検票を在籍中学校長を經由して推薦入学志願者に交付する。

イ 既に納付した入学選考料は、一切返還しない。

2 推薦入学者の選抜

(1) 検査日程

期 日	時 間	内 容
令和6年 2月8日(木)	9:00 ~ 9:20	点呼・受検上の注意
	9:30 ~ 10:00	作文 (推薦入学志願者全員)
	10:15 ~	面接 (繊維デザイン科以外の推薦入学志願者)
	10:15 ~ 10:45	実技テスト (繊維デザイン科推薦入学志願者)
	実技テスト終了後	面接 (繊維デザイン科推薦入学志願者)

(2) 持参品

推薦入学受検票、鉛筆 (シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴムとする。下敷きは必要としない。

(3) 実技テスト

ア 繊維デザイン科の推薦入学志願者に対して行う。実技テストは30分間行う。実技テストは、基本的な題材を鉛筆で表現するものとし、内容については、当日指示する。

イ 持参品は、推薦入学受検票、黒鉛筆 (2B及びHB)、鉛筆削り、消しゴムとする。

(4) 留意事項

それぞれの検査の開始5分前までに入室することとし、検査開始の時刻までに入室しない者は、原則としてその時間の検査を受けられないものとする。

(5) 選抜方法

自己アピール書、報告書並びに作文、面接及び実技テストの結果を資料とし、それぞれの学科の特色を踏まえて総合的に判定し、推薦入学者を選抜する。

3 合格内定者の通知

(1) 令和6年2月14日 (水) 午前10時から同月15日 (木) 正午までの間に、在籍中学校長に選抜の結果を推薦入学者選抜結果通知書により通知するとともに、合格内定通知書を交付する。

(2) 合格内定通知書の交付を受けた者は、在籍中学校長を通じ、入学確約書を令和6年2月20日 (火) 正午までに本校校長に提出しなければならない。提出がない場合には、入学の意思がないものとして取り扱うものとする。

(3) 入学確約書を提出した者は、公立高等学校 (他の都道府県の公立高等学校を含む。) の全日制の課程の一般入学者選抜に出願してはならない。

出願した場合は、推薦入学者選抜に係る合格内定を取り消すものとする。

4 合格者の発表

令和6年3月18日 (月) 午前10時に、本校において、受検番号を掲示して行う。

5 その他

合格者は、令和6年3月22日 (金) 午後1時30分に本校において入学説明会を行うので、筆記用具を用意し、必ず保護者と同伴で本校体育館に集合すること。入学説明会では、併せて学用品等の販売を行うので、約5万円の費用が必要である (令和5年12月現在の予定)。制服の購入等、その他詳細な内容については、合格者発表日に合格者へ連絡する。

入学時の納入金は、入学金、教材等購入費、文化・体育後援会特別金、PTA入会金等の合計約9万円 (令和5年12月現在の予定) になり、3月末日までに提出する「口座振替納付届」に記入した指定口座より引き落とされる。また、毎月の校納金、授業料に関する事務手続きの詳細は、入学説明会で連絡する。

II 学校の概要

昭和17年に創立された学校で、81年に及ぶ歴史と伝統を持っている。

1 教育方針・校訓・努力目標

(1) 教育方針

教育基本法の本質にのっとり、人格の完成を目指し、民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養い、公共の福祉に貢献する人間性豊かで実践的な技術者を養成する。

(2) 校訓 真理の探究・勤労の尊重・責任の完遂

(3) 努力目標 ものづくりから人づくりへ ーいい汗をかこうー

2 スクール・ミッション（期待される社会的役割、目指すべき学校像）

地域産業に恵まれた今治の工業高校として、地域で学び、地域で働く職業人の育成という地域の期待に応えます。また、実践的なものづくり教育を通して、豊かな人間性を身に付け、将来にわたって主体的に学び、先端技術にも対応できる専門的職業人を育成します。

3 スクール・ポリシー（入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針）

ア グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- ・ ものづくりの実践を通して、知識や技術を身に付けさせ、地域や産業界で活躍できる力を育成します。
- ・ 先端技術や時代の変化に対応するための工業各分野の専門的職業人に必要な資質や能力を育成します。
- ・ 自ら考える力を育み、ものごとに主体的に取り組み、行動・表現できる資質や能力を育成します。
- ・ 規範意識を身に付け、豊かな人間性を備えた職業人として必要な姿勢・態度を育成します。
- ・ コミュニケーション能力を磨き、思いやりの心、他者と協働できる力を育成します。

イ カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ・ 地域産業界や大学等と連携した実践的な技術教育を行います。
- ・ ICTなど先端機器を活用し、新しいことにも柔軟に対応できる教育を行います。
- ・ 主体的・対話的で深い学びを取り入れた教育を行います。
- ・ 勤労観や職業観を育て、生徒の多様な進路希望に対応する教育を行います。
- ・ 資格取得をサポートし、専門的な知識や技術の定着を図る教育を行います。
- ・ 学校行事や生徒会活動、部活動やボランティア活動を積極的に行います。

ウ アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- ・ 工業各分野に興味や関心を持ち、意欲的に学習する生徒を募集します。
- ・ ものづくりなど、身に付けた知識や技術を地域や産業界で活かしたい生徒を募集します。
- ・ 創造性豊かで、思いやりの心を持ち、仲間と協力できる生徒を募集します。
- ・ 基本的な生活習慣・態度を身に付け、責任感を持って前向きに高校生活を送れる生徒を募集します。
- ・ 学校行事や生徒会活動、部活動やボランティア活動に意欲的に取り組む生徒を募集します。